

# このほんしってる？

1・2年生

ここに、しょうかいした<sup>ほん</sup>本は、としょかんにあります。  
 よみたい<sup>ほん</sup>本がみつかったら、<sup>あつき</sup>厚木シティプラザ3かい  
 こどもの本のフロアや、えちきた・むつあいきた・こあゆ・  
 おぎの・もりのさと・たまがわ・あいかわ・むつあいにし・  
 なんもうりのこうみんかんにきてください。  
 いどうとしょかん「わかあゆ<sup>ごう</sup>号」でも、かりられます。  
<sup>ほん</sup>本は、ひとり10さつ、2しゅうかんまでかりられます。  
 よみたい<sup>ほん</sup>本がかしだしちゅうのときは、よやくをして  
 ください。



2021年

## 1・2年生 よみもの

### 『たべものやさん しりとりたいかい

かいさいします』シゲタ サヤカ/作 白泉社

やおやさん、パンやさん、おすしやさん、ラーメンやさん  
 まちのたべものやさんがあつまって、しりとりたいかいを  
 かいさいします。ルールはかんたん。「ん」でおわらない  
 こと。「ん」がつくたべものはおかえりくださーい。  
 でも、このルールのせいで、たいかいはたいへんなことに。



### 『おーばあちゃんはきらきら』

たかどの ほうこ/さく こみね ゆら/え 福音館書店

「おーばあちゃん」は、チイちゃんのおばあちゃんのおかあさん。すごくやさしくて、おーばあちゃんがこどもだったときのふしぎなおはなしをしてくれます。チイちゃんは「おーばあちゃんは、まほうつかいのなかまなのかな」とおもうことがあります。

あなたも「おーばあちゃんのおはなし」をきいてみてね。

## 『そのときがくるくる』

すず きみえ/作 くすはら 順子/絵 文研出版

たくまくんは、なすがだいきらいでたべられません。おじいちゃんのいえでは、たくさんやさいをつくっていて、なすもありますが、やはりたべられません。でもおじいちゃんがいいました。「いつかきっとそのときがくるから、むりに<sup>た</sup>食べさせちゃいかん。」ほんとうにくるのかな？



## 『はるかちゃんが手をあげた』

服部千春/作 さとうあや/絵 童心社



## 『はるかちゃんが、手をあげた』

服部 千春/作 さとう あや/絵 童心社

はるかちゃんは、がっこうではこわくてすごくはずかしくてはなしができません。そんなあるひ、となりのせきのあきらくんが、ぐうぜんはるかちゃんのかえをきき、はるかちゃんのおんまでてをあげたりこたえたり。さいしょはいやだったはるかちゃんにも、すこしづつへんかがおきてきました。

## 『デイビッド・マックチーバーと29ひきの犬』

マーガレット・ホルト/ぶん ウォルター・ロレイン/え  
小宮 由/やく 大日本図書

あたらしい<sup>まち</sup>町にひっこしてきたデイビッド・マックチーバーは、この<sup>まち</sup>町にも<sup>とも</sup>友だちや<sup>ひと</sup>してる人がいたらよいの<sup>おも</sup>にと思  
いました。ちかくのスーパーマーケットへおつかいに<sup>で</sup>出かけたら、かいものぶくろがやぶけて、<sup>お</sup>かったおにくが<sup>お</sup>ちて  
大さわぎ。ゆうめいじんになっちゃったかも！



## 『おおかみのおなかのなかで』

マックバーネット・ジョン・クラッセン  
ながれちひろ



## 『おおかみの おなかの なかで』

マック・バーネット/文 ジョン・クラッセン/絵  
なかがわ ちひろ/訳 徳間書店

おおかみにぱくっとたべられてしまったねずみ。「もうおしまいだ」となっていると、「しずかにしてくれ！」とこえがしました。おなかのなかにはあひるもいたのです。それからあひるとねずみは、おなかのなかでたのしくくらしていました。ところが、おおかみがかりゅうどにねらわれて・・・

## 1・2年生 しらべる・あそぶ

### 『ちいさなひこうきのたび』

みねお みつ/さく 福音館書店

ここは、まちのなかにあるひこうじょう。ちいさなプロペラきが、まちとしまをいったりきたりしています。しまへいくおきゃくさんをのせて、さあ、しゅっぱつ。グオン グオン グオン グオン、ひこうきは、スピードをあげてとびたちます。あっ、うみがみえてきました。



### 『きんぎょ びじゅつかん』

松沢 陽士/写真 高岡 昌江/文 ほるぷ出版

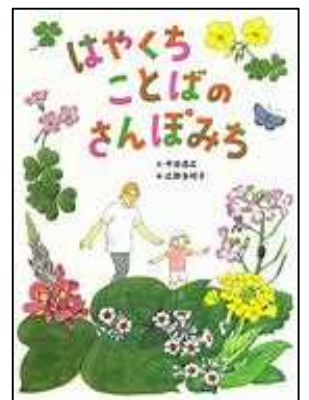
すいそうで、きんぎょがひれをひらひらおよいでる。あかくろ、きんいろ、ふとっちょやスマートいろいろだ。ごせんぞさまはフナだけど、およぎはにがてみたい。しょうめんのかおは、ゆかいだね。おしりや、うえからもみてみよう。たくさんのきんぎょのなかからおきにいりをみつけてね。



### 『はやくちことばのさんぽみち』 平田 昌広/文

広野 多珂子/絵 アリス館

ふみちゃんとおとうさんは、きょうもさんぽにでかけるよ。みつけたくさばなや、いきものをおぼえやすいように、はやくちことばにして、となえます。「むらさきかたばみ、おおきばなかたばみ ただのかたばみ」。本のさいごには、くさばなやいきもののクイズもあるから、ちょうせんしてね。



### 『しゅつどう! しょうぼうたい』

鎌田 歩/作・絵 金の星社

おとうさんは、しょうぼうたいのレスキューたいいん。まちのあんぜんをまもるためはたらいています。しょうぼうしょについたら、ふくをきがえて、どうぐとしょうぼうしゃのてんけんをしてから、くんれんをはじめます。きゅうに、じしんがきました! 「かじがおきたぞ! しゅつどうだ!」



# 『どこからきたの？おべんとう』

鈴木 まもる／作・絵 金の星社

たまごやきは、にわとりが うんだ たまごを あつめて、きれいに パックして、ダンボールに いれて、トラックではこんで、スーパーマーケットについて、おかあさんが かってきて、しおを いれてよく まぜて。おべんとうの おかずが、どこからきて どうつくったのか よくわかるよ！



# 『虫ガール ほんとうにあったおはなし』

ソフィア・スペンサー、マーガレット・マクナマラ／文  
ケラスコエット／絵 福本 友美子／訳 岩崎書店

虫が だいすきな ソフィア。小学生になると、ともだちは「きもい」とか「そんな虫 すてちゃえ」というようになりまして。悲しくて ないている ソフィアを見て、ママが、「昆虫学者」のグループに メールをおくりました。すると、すごいことが おこりました！



\*ちゅうおうとしょかん 3かい こどもの本のフロアのごあんない  
3かいのひらいているじかん

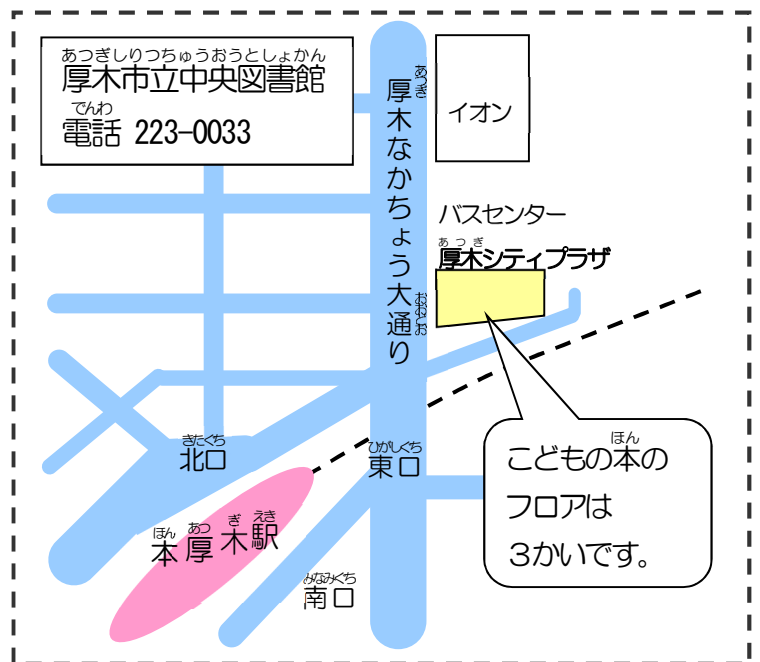
ごぜん9じからごご5じまで

おやすみの日

施設保守日

ねんまつねんし  
年末年始

本のせいのりのとき ほか



こどもの本のフロアは3かいです。

図書館は、バスセンター南側の厚木シティプラザの中にあります。